

交通死亡事故ゼロ2年間達成

本町に賞賛状が贈られる



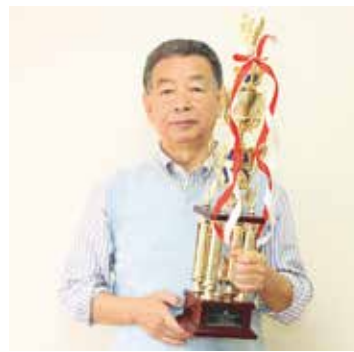
左から佐藤晋宮古警察署長、佐藤信逸町長

10月27日で交通死亡事故ゼロ2年間を達成した本町に、県警察本部から賞賛状が贈られました。

賞賛状伝達式は11月2日に町役場で行われ、佐藤信逸町長、町交通指導隊の長崎俊文隊長、町交通安全母の会連合会の阿部秋子会長、宮古地区交通安全協会山田支会の瀧磯健治支会長が出席。式では、宮古警察署の佐藤晋署長が「今後も一層、交通事故防止に取り組んでください」と佐藤町長に賞賛状を手渡しました。

民謡民舞 全国大会

見事準優勝に輝く



新保公さん（長崎・71歳）

10月20日から22日にかけてさいたま市文化センター（埼玉県）で開催された令和5年度第63回郷土民謡民舞全国大会で、岩手盛栄会（千葉栄人代表）の新保公さんが道中馬方を披露し見事、準優勝に輝きました。新保さんは「県大会4位として出場した全国大会でしたが、全国の舞台で準優勝をいただくことができうれしいです」と喜びを話してくれました。

県スポ少空手道大会

男子組手・佐々木さん 見事3位入賞



佐々木吹さん
（船越小4年）

10月28日に岩手県営武道館（盛岡市）で行われた第24回岩手県スポーツ少年団空手道大会の小学4年男子組手の部で、山田空手道スポーツ少年団（佐々木博代表）の佐々木吹さん（船越小4年）が、見事、3位入賞を果たしました。

佐々木さんは「とても緊張して思うように体が動きませんでした。結果として、3位に入賞することができてよかったです。次の大会では絶対に優勝できるように、日々の稽古を頑張ります」と闘志を燃やしています。

県新人大会

山田中柔道部・個人競技 稲川さん坂本さん上位入賞



左から稲川颯介さん（2年）、坂本果穂さん（同）

11月19日、宮古市総合体育館で行われた第44回岩手県中学校新人大会の柔道競技で、山田中学校柔道部の稲川颯介さん（2年）が男子個人の部90kg超級で準優勝に、坂本果穂さん（2年）

が女子個人の部40kg級で第3位に輝きました。

稲川さんは、「決勝で久慈中の選手に敗れ、優勝を逃してしまったのが悔しかったです。今後の練習を頑張り、もっと強くなりたいです」と次を見据えています。

坂本さんは、「地区大会とは違う緊張感で、思うように体が動きませんでした。3位に入賞できてうれしいです。これから練習を重ねてしっかりと心身を鍛え、次の大会では順位を上げたいです」と目標を掲げています。

町長室から

過日、大川勤さんを囲む集いにお誘いを受け出席した。大川勤さんは、お父さんの仕事の関係で小学5年生から中学卒業まで当町にお住まいであった方である。そのような縁で大震災以降、得意の切り絵を製作し町民に届けて頂いたこともあり、町役場4階のエレベーター脇には海に入る大杉神社の神輿の切り絵が飾ってある。切り絵を見たら町民の中にも作品を欲しいという人がいたので、大川さんが展示会を開催し、売り上げを町に寄付頂いたこともある。その大川さんが74歳になり最後のつもりで群馬県からおいでになるということで同級生の方々が会を開いたのだ。何年経っても同級生の方々同士の心温まる友情に心が洗われる。帰りには皆さんに切り絵を頂き、おいしい料理と楽しい会話で心もおなかも満足した会であった。開催していただいた幹事の方と大川さんに改めて深く感謝を申し上げます。

山田町長 佐藤 信逸